

かわ

2017.10.1

Vol.235 Contents

わがまちのかわ…………… P1 ~ P2

◎第35回福津市

平成29年度 福岡県河川協会通常総会 …… P3~P5

防災関係情報 …………… P6~P7

県民参加による河川美化活動…………… P8

ふくおかの身近な川とさかなを知ろう!!P9 ~ P10
No.40 再び、登場! ヤマノカミ。中国では…

**川に学ぶ体験活動全国大会 in 北九州
(紫川流域)のお知らせ**



わがまちの かわ

第35回

福津市



福岡県



上西郷川

■ 福津市の概要

福津市は、福岡県の北部で福岡市と北九州市の近隣に位置し、北東側は宗像市、南東側は宮若市、南側は古賀市に隣接しており、西側は玄界灘に面しています。

また、東部を山、西部を海に囲まれ、特に海岸一帯と宮地嶽神社の山林は、昭和31年に玄海国立公園に指定され、風光明媚な自然景観を形成しています。

一方、交通網は、東西にJR鹿児島本線、国道3号線が延び、海岸線と併行して国道495号線が走っています。

さらに、近くには九州自動車道若宮インター、古賀インターもあります。

このため、福津市は宮地嶽神社や津屋崎・福間海岸などを中心とした観光レクリエーションの場として、また、福岡・北九州両政令市への通勤・通学の利便性を背景とした住宅地域として、さらには、新鮮な食料品の生産供給地域としての広域的な役割もっています。



宮地嶽神社

商売の神様として信仰を集め、参拝客は年間250万人以上、福岡県内では太宰府天満宮に次ぐ多さを誇っています。

まっすぐに海（宮地浜）に延びている参道は、太宰府天満宮や宗像大社には見られない景色で、海辺のまちならではのです。



上西郷川

福津市は37の河川を管理しており、現在注目を集めているのが上西郷川です。上西郷川は全長1,500mの普通河川ですが、UR都市機構の住宅開発にあわせ、洪水の防御と環境再生を目的に下流から900mの区間を多自然川づくりの手法で改修しました。改修計画の策定にあたり、市民-学術機関-行政でワークショップを実施し、川づくりについて話し合いました。現在では、近隣の小学校が総合学習に取り入れるなど、地域に根ざした里川になりつつあります。



西郷川

市の南部を東西に走り、源流から河口までが全て市内で完結する川です。今のJR福岡駅近辺の地名が西郷だったことから西郷川と名付けられました。

河口から川沿いに道が整備され、途中には「川の駅」も設けられていて、サイクリングや散歩を楽しむことができます。

中流域の上西郷には、農産物の直販施設「ふれあい広場ふくま」があり、毎朝行列ができるほど賑わっています。



西郷川花園

西郷川中流、なまずの郷の入り口の近くにある休耕田を活用した花園です。春は菜の花、秋はコスモスが栽培されていて、その株数は約10万本です。毎年10月にはコスモス祭りが開催されていて、近くの田んぼでは田植えや稲刈り体験ができるイベントも行われています。

花園内には駐車場や東屋が整備されていて、花に囲まれてお弁当、といった楽しみ方もできます。



津屋崎海岸

遠浅で、玄界灘の荒々しいイメージとは趣が異なる穏やかな海です。「貝寄せの浜」と呼ばれるほど、貝殻の漂着が多く、サクラガイなどのきれいな貝殻が波打ち際に多数見られます。海水浴場は昭和の香りがする昔ながらの海の家が並んでいて、一部は通年で民宿や料理店として営業しています。



古墳群

市内には大小500余の古墳があるとされています。このうち玄界灘に面した市北部に広がる台地上には、5世紀前半から7世紀中頃にかけての古墳が南北8キロ、東西2キロの範囲に集中して築かれており、これらを総称して津屋崎古墳群と呼んでいます。

現存する古墳は合計60基で、前方後円墳16基、円墳43基、方墳1基で構成されています。

津屋崎古墳群は、地方豪族の首長墓群（しゅちょうぼぐん）であり、今なお以前の姿を残す貴重な古墳群です。平成29年7月に「新原・奴山古墳群」が世界文化遺産に登録されました。



津屋崎千軒（つやざきせんげん）

津屋崎は、江戸時代から昭和初期頃まで行われていた塩田の積出港として大いに栄え、その賑わいぶりは、家が千軒もひしめくようで、津屋崎千軒と呼ばれました。

残念ながら、江戸時代からの度重なる大火で、まちが何度も消失しましたが、現在も数軒が当時の面影を残しています。

地域のシンボリック存在が「津屋崎千軒民族館 藍の家」で、明治34年建築の染物屋の建物をギャラリーなどとして利用しています。今から20年ほど前に解体の話が持ち上がったのですが、地域の人々の熱心な保存活動に心打たれた持ち主の方のご厚意で、市が無償で譲り受けたものです。

この界隈には老舗の商店もあります。創業140年の酒蔵、薬局、うい店などがあり、いずれも歴史のある建物が現役で活躍しています。また、津屋崎人形の工房もこの近くにありますので、ぜひ歩いて見てください。



平成29年度 福岡県河川協会通常総会

福岡県河川協会通常総会は、平成29年7月25日(火)午後2時から福岡市博多区吉塚本町の博多サンヒルズホテルにおいて、来賓、役員、会員、参与等73名の出席のもとに開催されました。

福岡県、福岡県議会から来賓としてご臨席いただき、会長あいさつ、来賓あいさつの後、吉村会長を議長に選出し、提出議案について審議が行われました。

平成28年度会務及び事業報告並びに決算及び平成29年度予算案等が審議され、いずれも原案どおり議決承認されました。

次に、7月5日からの梅雨前線豪雨による被害

等を踏まえ、国等への要望決議案が上程審議され、満場一致で採択、後日、国土交通省及び地元選出国會議員に要望することとなりました。

この後、河川功労者の表彰が行われ、福岡県知事感謝状、福岡県河川協会会長感謝状が授与されました。

最後に、県の河川関係事業及び河川総合開発事業の概要について、河川課長及び河川開発課長から説明が行われました。さらに、河川課長からは、平成29年7月5日からの梅雨前線豪雨について降雨状況や被害状況等の説明が行われました。



要望決議 (案)

福岡県における河川改修やダム建設の取り組みは、これまでも河川法の精神である治水・利水・環境、それぞれの目的に沿って鋭意推進していただいているところであるが、未だ満足すべき状況には到っていない。

また、最近では局地的大雨の発生頻度の高まりや濁水頻度の増加に対して安全で安心できる県土づくりが求められている。

さらに、ストレスの多い社会生活の中で河川に安らぎを求める人々が多いことや生物多様性の保全を進めるうえで河川環境の保全・再生が求められており、快適で潤いのある循環型の県土づくりが求められている。

ここに、福岡県河川協会は、平成29年度通常総会の総意に基づき、次の事項の実現を強く要望する。

1. 治水対策の根幹である河川改修やダム整備を計画的に推進すること。
1. 河川等の整備を推進するとともに、河川防災情報基盤の整備などによる情報伝達の充実や危険箇所・浸水想定区域の視覚化などのソフト対策の充実強化を図り、ハード・ソフトが一体となった防災・減災対策を強力に推進すること。
1. 日頃の維持管理水準を高め、災害を未然に防止し、快適な河川環境を維持すること。また、大規模地震に備え、河川堤防等の耐震対策を着実に推進すること。
1. 高度成長時代に集中投資した河川管理施設の老朽化の進行が見込まれることから、適切な老朽化対策を講じること。
1. 平成29年7月の梅雨前線豪雨では、時間雨量150ミリを超える降雨と山腹崩壊による大量の土砂・流木が河川を埋塞し、広域に浸水被害が発生している。
復旧については関係部局の連携を図り、迅速な対応を実施するとともに、集中的かつ機能的な災害復旧事業及び改良復旧事業を積極的に推進すること。
1. 安定的な水の供給を図るため、水資源開発を推進すること。
1. 地方自治体財政の現況に鑑み、河川事業に要する地方財源措置について、特段の配慮を講ずること。

以上決議する

平成 29 年 7 月 25 日

福岡県河川協会通常総会

河川功労者表彰

河川の維持管理に多大な貢献をされた皆様に対して、7月25日の河川協会通常総会の席上で表彰を行いました。

河川功労者とは、河川の機能保全、改善のために力を尽くし、その功績が顕著な個人並びに団体を各市町村からの推薦によって決定しています。

【協会長表彰・個人】

- ◆ 末次 龍夫 様(久留米市)
- ◆ 橋本 一仁 様(佐賀県三養基郡みやき町)
- ◆ 稲吉 和弘 様(久留米市)
- ◆ 白水 正徳 様(春日市)

【知事感謝状】

- ◆ ハツ並壮年会 様(上毛町)
- ◆ 岩丸川を愛する会 様(築上町)

【協会長表彰・団体】

- ◆ 春日地区自治会 様(春日市)
- ◆ 惣利地区自治会 様(春日市)
- ◆ 塚原台地区自治会 様(春日市)
- ◆ 平田台地区自治会 様(春日市)

平成29年度
協会長表彰4個人、4団体
知事感謝状2団体

表彰の様子



協会長表彰



知事感謝状

受賞者の皆さん
おめでとうございます!!



河川愛護事業
イメージキャラクター
よみガエルくん



表彰者の皆さん

平成29年7月5日からの 梅雨前線豪雨について

1 降雨状況

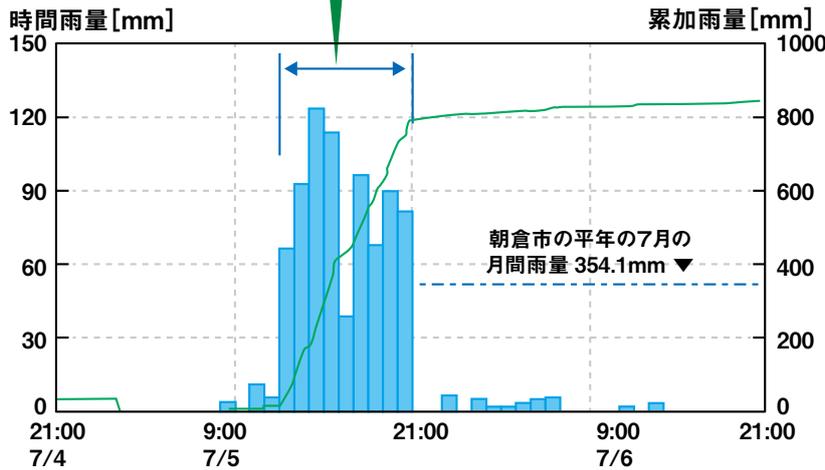
◎福岡県の朝倉市、東峰村を中心としたエリアにおいて、**1時間で169mm、9時間で774mm**という短時間に記録的豪雨を観測。

水資源開発機構観測：朝倉市荷原（寺内観測所）7月5日14時20分～15時20分
福岡県観測：朝倉市黒川（北小路公民館観測所）7月5日12時～21時

⇒観測史上最大の記録である**12時間雨量707mm**を上回る雨量
〈気象庁観測：東京都（大島観測所）2013年10月16日〉

⇒朝倉市の7月平均月間雨量の**2倍を超える雨量**

朝倉市黒川（北小路公民館観測所）
9時間で774mmを記録（平年の7月の月間雨量の約2倍）



	今回の豪雨	九州北部豪雨 (H24年7月)
累 雨 加 量	774mm (9hr)	681mm (72hr)
平 雨 均 量	86mm/h	9mm/h
最 大 時 間 雨 量	169mm/h	94mm/h

※ H24.7.11～14 八女市黒木観測所

2 河川の被害状況等（平成29年7月6日～7日 撮影）



桂川（朝倉市宮野 比良松中学校付近）



北川（朝倉市杷木志波 大分自動車道付近）

平成29年7月25日通常総会における福岡県河川課説明資料より抜粋・作成

豪雨災害の前兆に注意しよう



日頃、目にしているまちの状況や河川等に異常を感じた場合には、**速やかに避難行動を取ってください**。このとき、**むやみに側溝・マンホール及び河川等に近づくことは危険なため、やめましょう**。

【内水氾濫】

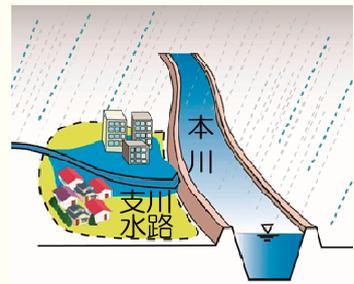
- ・アンダーパス等の**低地部が浸水し始める**⇒自動車に閉じ込められるおそれ
- ・側溝やマンホールから**水が溢れ始める**⇒住宅浸水や側溝・マンホールへの転落のおそれ
- ・本川の水位が上昇し、**支川へ逆流し始める**⇒支川が溢れ、住宅が浸水するおそれ



- ・アンダーパスの浸水
- ・自動車に閉じ込められるおそれ



- ・側溝・マンホールからの溢れだし
- ・住宅浸水や側溝・マンホールへの転落のおそれ



- ・本川の水位の上昇
- ・支川が溢れ、住宅が浸水するおそれ

【河川氾濫】

- ・河川水位が高い状態で、**さらに強い雨が降っている**⇒堤防から河川水が溢れるおそれ
- ・流木や土石等が**橋桁に引っかかっている**⇒堤防から河川水が溢れるおそれ
- ・**堤防や護岸が削られ始める**⇒護岸の崩壊や堤防決壊のおそれ
- ・堤防からの**漏水、砂の噴きだし**が見られる⇒堤防決壊のおそれ
- ・堤防に**亀裂が生じ、漏水**し始める⇒堤防決壊のおそれ



河川の
増水・流木の
発生



堤防や
護岸の浸食



堤防近辺からの
漏水・噴砂



堤防の
亀裂・漏水

防災情報に強くなろう!!

＋ 防災情報をうまく活用しよう

平常時に押さえておくべき情報、大雨が降りだしたときチェックすべき情報など、それぞれの局面で防災情報をうまく活用しましょう。



へいじょう

ごうう



平常時・豪雨時問わず活用できる情報源

★福岡県防災
ホームページ

【<http://www.bousai.pref.fukuoka.jp/index.php>】



防災メール・まもるくん

© CyberConnect2 Co., Ltd.

(防災情報メール配信)

【<http://www.bousai.pref.fukuoka.jp/mamorukun/service.html>】



へいじょう



平常時に確認しておくべき情報源

★ハザードマップ
(各市町村)



★福岡県避難
支援マップ

【<http://www.bousai.pref.fukuoka.jp/shienmap/>】



ごうう



豪雨時に活用できる情報源

★河川防災情報 【<http://www.kasen.pref.fukuoka.lg.jp/bousai/>】



★土砂災害関連情報 【<http://www.sabo.pref.fukuoka.lg.jp/index.html>】



★地上デジタルテレビ放送



〈使い方〉

- ① リモコンの d ボタンでデータ放送画面を表示
- ② 上下左右ボタンで見たい観測所を選択して表示

県民参加による河川美化活動♪

河川環境に対する県民の関心が高まる中、流域が一体となった県民参加による川づくりや河川愛護活動が求められています。

このため、福岡県では、平成17年から「川のネットワーク推進事業」として、年に一度の一斉掃除や、活動報告会活動冊子を通じて団体間の情報交換や交流を進めることにより、河川愛護団体（ボランティア団体）の相互の連携強化や活性化を図っています。

毎年10月を**グリーンリバー推進期間**、第4日曜日を**統一活動日**

平成29年10月22日（日曜日）

として、県内で河川の一斉清掃を呼びかけ、13回ふくおか川の大掃除を実施します。

開催状況 !!

昨年（12回）は、北九州市を流れる、二級河川
撥川はちにおいて**204団体、39企業、約
12,000名**の方々にご参加いただきました！

河川愛護活動に
関する情報はこちら



URL
<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/kasenaigo.html>

お問い合わせについて !!

参加を希望される方は、管轄の県土整備事務
務所用地課（支所は庶務課）までお問い合わせ
ください。

お問い合わせ先
ホームページはこちら



URL
http://www.pref.fukuoka.lg.jp/desaki/kakubu_syubetsu_9100017.html

● 当日の様子 ●

集合
写真



川を綺麗にするのって楽しいね!!

活動
風景



★ 県民の皆さんの川に対する熱い気持ちをお待ちしております!! ★

ふくおかの身近な川とさかなを知ろう!! No. 40

おに くら
鬼 倉
のり お
徳 雄



ヤマノカミ幼魚(2017年7月筑後川産)



再び、登場! ヤマノカミ。中国では…

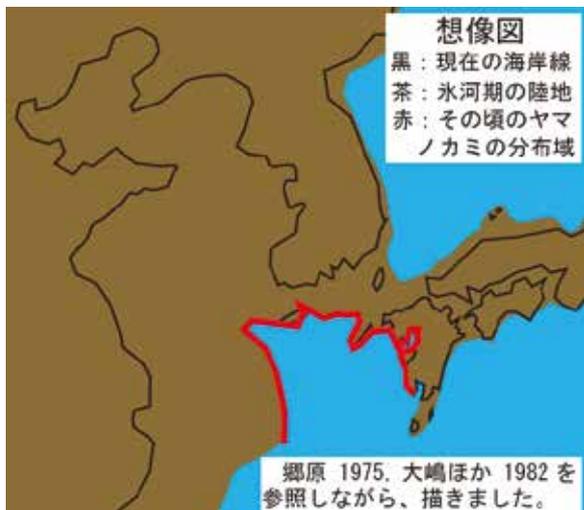
最 近のグローバル化のおかげで、九州大学水産実験所でも留学生向けの講義や野外実習が増えてきました。日本人である私にとって(英語力の高い教員なら話は別ですが…)、英語版の配布資料や講義用のプレゼンテーション作成などには、通常の講義の5~10倍の準備期間が必要です。90分の座学の講義で、そうですね、2週間くらいは準備します。先日、香港からやってきた短期交換留学生たちを津屋崎干潟に連れて行きましたが、10時半スタートの15時半終了(座学でスタート、その後、野外観察会)で、その準備に1ヶ月以上かけました。さらに、日本人向けと留学生向けの決定的な違い。日本人学生向けの場合、ある程度、カリキュラムが固定されているので、1回作ってしまえば、翌年はその講義が始まる直前、昨年のもに最新情報を追記して利用すればいいんです。でも、短期留学生の場合、求められる内容が毎回変わりますし、留学生たちの母国が変わることもあります。私の留学生向けの講義の定番は、大陸と日本の川の環境、淡水魚類相、内水面漁業の違いなどを取り上げるもので、「日本は島国で、山が多いので、河川環境が…だから、淡水魚は…内水面漁業は…」といったイメージで

す。でも、実はこの講義、アジア大陸の留学生向けなんです。日本と類似した環境を持つ国から、あるいは水産が全く盛んでない国からの留学生だと、その面白みは半減します。せっかく日本に来てくれたのに、その意義が失われてしまいます。ですから、どこの国からの留学生なのかで、毎回、毎回、講義内容を変えています。

さ て、今年も現在までに、香港、アリゾナ、タンザニアの留学生向けに、干潟の生き物の野外観察や、日本の河川生態系、水産業についての座学の講義を行いました。各々、主役の生き物たちを設定し、カブトガニ(日本では干潟の絶滅危機種、大陸には食文化あり)、ティラピア(日本では侵略的外来種、大陸では養殖)、キチヌ・クロダイ(大抵の国で食べるが、調理法が様々)、オイカワ(日本には食文化あり、大陸では雑魚扱い)などを、登場させました。そして、次は北京からの留学生。今、その次なる留学生向けの講義資料を作成中です。そして、今回の主役は、ヤマノカミ! 「ふくおかの身近な川とさかなを知ろう!」では再登場となります(かわ204号 No.9 神様! ヤマノカミ)。その時は、名前の由来から始まり、生態・生活史の特徴、絶滅危惧種であるこ

となどを解説しました。そして、さりげなく「昔々、中国で高級魚として食していた」ということも記述しておりました。

なぜ、今回、このお魚を主役として取り上げるのか？ それは、今回の留学生、全員が北京の大学院生であること、そして、この魚が日本と中国大陸とのつながりを示す大陸沿岸性遺存種だからです。みなさん、地球の長い歴史の中で、海面が上昇したり、下降したりを繰り返してきたことをご存知でしょうか？ 寒冷な氷期には海水準（海面）は低下し、より暖かな間氷期には海水準が上昇しました。そして、氷期の海水準が低かったころ、対馬海峡は陸地で、日本列島と朝鮮半島は陸続きでした。ヤマノカミだけでなく、



かつての海岸線

ムツゴロウやエツなど、有明海特産および準特産の魚たち、同一種もしくはその近縁種が必ず大陸にも生息しています。現在の渤海、黄海、有明海などの浅い海は、海水準が低かった時代はもちろん陸地です。「ある時代、海岸線は、今よりはるか沖合で、ひとつの湾を形成していた。そこに大陸沿岸性遺存種たちが生息していた。その後の海水準の上昇で、海岸線は後退しながら、大陸側の大きな湾（渤海、黄海、東シナ海）と九州の有明海に分断され、現在に至った。そして、ヤマノカミたちは、大陸側と有明海に分かれて暮らすようになった！」といったイメージを頭に思い浮かべていただければよいかと思います。

なて、ヤマノカミを北京からの留学生向け講義の主役に抜てきする理由は他にもあ

ります。WEB 上をいろいろと徘徊していたら、中国語の面白いページに行き当たりました。もちろん、中国語を理解できない私。漢字の雰囲気からの想像にすぎませんが、「中国の四大名魚の松江鱸（ヤマノカミの中国語名）、2010 年ごろに完全養殖技術が確立し、現在、高級レストランなどで提供中。1 尾 30 ドルくらい…」って、書いてあるうう？ ちなみに、日本のヤマノカミは、1990 年代、絶滅が危惧される状態。1993～1999 年（私の学生・院生時代）、野外での生息状況、生態・生活史、危機要因などを調査しつつ、飼育管理下で系統保存できるように水槽内繁殖や仔稚魚の飼育も行いました。その頃は、図書館を介して紙媒体でしか海外の情報を得ることができなかつたけれど、もし、今のように WEB サーチがあったら…。四大名魚、松江鱸の上海での養殖で、今ごろ儲かっていたかも…(^_^)!!



卵保護する雄（水槽内）



ムツゴロウを探してみよう

おに くら のり お
鬼倉 徳雄 — NORIO ONIKURA —

- 九州大学大学院農学研究院・准教授
- 日本水環境学会九州支部・評議委員
- 日本魚類学会自然保護委員・学会賞選考委員
- 応用生態工学会評議委員・編集委員

主な著書／

- 生きざまの魚類学
魚の一生を科学する（猿渡敏郎編著）
- 見えない脅威“国内外来魚”
（日本魚類学会自然保護委員会編）

お知らせ

第17回 川に学ぶ体験活動全国大会 in 北九州 (紫川流域)が開催されます。

テーマ 川の力、川の魅力を知る(公害の街から蘇った紫川を体験)

日時 平成29年10月14日(土)～15日(日)

会場 メイン会場：北九州芸術劇場 中劇場
(リバーウォーク北九州6F 北九州市小倉北区室町1-1-1)

参加費
無料

大会内容 ・基調講演「川の生き物の暮らしと洪水対策の調和を考えた川づくり」
日本大学理工学部土木工学科環境水理研究室 教授 安田陽一氏
・分科会(体験型/机上型)・交流会・プレ/アフターイベントを開催
※基調講演、分科会、プレ/アフターイベントは無料です。交流会は有料になります(事前申込が必要)

大会趣旨 本大会は、川に関する活動を行っている全国の活動者が一堂に集まり、川との多様な係わり、川づくり、様々な体験活動、河川防災などについて、先進的な紫川マイタウン・マイリバー整備区間・紫川ふるさとの川整備区間で学ぶことによって、「川の力」を再認識し、「川に学ぶ社会」の実現を目指すことの意義を北九州市(紫川)で学ぶ。また、ミズベリングの推進を図ることを目的とする。

主催 第17回川に学ぶ体験活動全国大会 in 北九州実行委員会
共催 NPO法人川に学ぶ体験活動協議会(通称RAC)・北九州市(申請中)
後援 国土交通省・文部科学省・公益財団法人河川財団・公益社団法人日本河川協会
公益財団法人リバーフロント研究所・福岡県
協賛 公益財団法人タカミヤ・マリバー環境保護財団・福岡県河川協会・各企業



紫川下流(マイタウン・マイリバー整備事業区間)

大会概要

[平成29年10月14日(土)]

10:00～ カヌー、Eボート、スタンドアップパドル、
ボード体験
12:30～ 全体会 オープニングセレモニー
13:30～ 基調講演
14:40～ 地元活動事例発表、全国活動事例発表



紫川中流(小嵐山)



[平成29年10月15日(日)]

9:00～ 分科会
13:00～ 分科会報告

お申込み及び詳細情報は

[RACホームページ参照]
<http://www.rac.gr.jp>



【お問い合わせ】

第17回川に学ぶ体験活動全国大会 in 北九州実行委員会
実行委員長 NPO法人 川塾北九州 代表理事 内村 政彦
携帯 090-4582-9090 18:00～20:00は連絡可能
NPO法人川に学ぶ体験活動協議会 RAC事務局 TEL 03-5832-9841



編集
後記

一日が何事もなく過ぎることもあれば、後々まで記憶に残る日もある。平成29年7月5日は、そんな日だった。表紙の写真は、何事もない秋の晴れた一日。(久留米市城島町 山ノ井川) (古賀)

◆ STAFF

発行・編集 福岡県河川協会(福岡県県土整備部河川課内)
〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7
TEL:092-633-2826(直通)
FAX:092-643-3669
企画 正光印刷株式会社

福岡県河川協会ホームページ <http://www.fukuoka-pref-kasen.jp/kasenkyokai/>